

コミュニティワーク研究会

地域に潜在している課題は様々で多岐にわたりますし、社協が地域福祉を推進していく切り口も様々です（組織化、福祉教育、調査、ニーズキャッチ、ソーシャルアクション…）。

ここ数年行っている、コミュニティワーク研究会では、各社協ワーカーの実践報告をもとに、コミュニティワーカーの動きや仕掛けなども学んでいきます。同じ社協ワーカーの実践や思い、また悩みに触れることで、考えさせられること、学ぶことが多くあるものです。この研修では実践報告や意見交換・情報交換等を通して、社協・コミュニティワークを高めていきたいと考えています。

■とき・会場 下記の通り（時間はいずれも 14:00~17:00）※受付 13:30~

■参加費 無料

■対象者 社会福祉協議会の地域福祉担当職員、研究者等

■内 容／



NO	とき	実践報告の内容	会場
1	5月18日 (土)	あの人の課題を地域のみんで解決するには？ 個別支援と地域支援の狭間で… ●発表者：馬男木幸子さん／福岡市社会福祉協議会 ●助言者：村山浩一郎さん／福岡県立大学 准教授	福岡市市民福祉プラザ (福岡市中央区荒戸 3-3-39)
2	9月28日 (土)	社会福祉士実習4週間！ 実習生にコミュニティワークをどう伝える？ ●発表者：前田佳宏さん／大牟田市社会福祉協議会 ●助言者：村山浩一郎さん／福岡県立大学 准教授	福岡県立大学 5号館5102教室 (田川市伊田4395)
3	11月16日 (土)	経済的な課題への取り組み、相談から地域支援に ●発表者：佐藤洋美さん／うきは市社会福祉協議会 ●助言者：稲葉美由紀さん／九州大学 准教授	小郡市総合保健福祉センターあすてらす (小郡市二森 1167-1)
4	1月18日 (土)	組織化後の関わりは？きょうだい会組織化を通して ●発表者：卜部善行さん／筑後市社会福祉協議会 ●助言者：稲葉美由紀さん／九州大学 准教授	桂川町総合福祉センターひまわりの里 (桂川町土居361)

■タイムスケジュール／

14:00 14:10 14:50 15:10 16:10 16:30 16:40 17:00

開会	実践報告と 課題提起	質疑 応答	グループワーク 意見交換	報告	実践報告者の コメント	コメンテーターに よるコメント	終 了
----	---------------	----------	-----------------	----	----------------	--------------------	--------

■助言者紹介

村山浩一郎先生（福岡県立大学 人間社会学部 社会福祉学科 准教授）



主な研究テーマは、地域福祉を推進するための様々な実践や方法についての研究。氏は地域福祉を「児童福祉や高齢者福祉などの対象者別の福祉分野ではなく、地域住民が主体となり、行政や専門職と協働しながら、援助を必要とする人を地域で支えたり、地域の共通課題の解決に取り組んだりする、地域を基盤とした福祉実践」と捉えており、具体的には、住民による小地域福祉活動、福祉NPO、コミュニティワーク、地域福祉計画など、地域福祉を推進するための住民活動、援助技術、計画・政策などについて研究を行っておられます。

稲葉美由紀先生（九州大学 大学院言語文化研究院・大学院人間環境学府 准教授）



主な研究テーマは、①ソーシャルワーク・社会福祉と社会開発の連携・開発型ソーシャルワークのあり方の研究、②地域コミュニティにおけるエンパワーメント志向型のコミュニティワーク実践モデル（ケアシステムの構築）、③貧困削減のための自立支援政策及び活動に関する研究、等。

その他、貧困問題、社会的排除、地域福祉等について研修会、勉強会などにおいて講師活動も行なっておられます。

■主催／福岡県地域福祉活動職員連絡会 (Mail) f_chishokuren@yahoo.co.jp

■申込み・問合せ／筑後市社会福祉協議会 (〒833-0032 福岡県筑後市野町 680-1)

TEL (0942) 52-3969 FAX (0942) 53-6677

Mail urabe@chikugo-shakyo.or.jp



0942(53)6677(筑後市社協)にFAXでお申し込みください。

※送付文書は必要ありません。

「実践から学び考えるコミュニティワーク研究会 2013」

参加申込み書

社協名			
住 所			
電話番号		FAX 番号	

	氏 名	性別	経験年数	担当役職
例	地職連 太郎	男	5年	地域福祉活動
1				
2				
3				